

《セイロンオークの枝につくクスマミ種のラック》2014年12月
インド共和国・ジャールカンド州

《アジュラックマイクロプリント》2021年 インド共和国・カッチ地方
Indigo House by Sufiyan Ismail Khatri

高崎市染料植物園企画展

ラックの魅力

—かけがえのない天然素材

2024 10月4日(金) ▶ 11月24日(日)

高崎市染料植物園 染色工芸館

《ビダン カンボジア絹絵紺壁掛布》2021-22年 カンボジア共和国 IKTTクメール伝統織物

開館時間 9:00~16:30(入館は16:00まで)

休園日 毎週月曜日(祝日の場合は開園し翌火曜日休園)

※10月28日(月)群馬県民の日は開館します

会期中の休園日: 10月7・15・21日、11月5・11・18日

入館料 一般200円(160円) 大高生150円(120円)

※()内は20名以上の団体割引料金

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の
交付を受けた方、および付き添いの方1名、65歳以上の方、
中学生以下は無料となります。

※10月28日(月)群馬県民の日は無料

協力 ラック研究会、IKTTクメール伝統織物、株式会社岐阜セラック製造所

後援 日本セラック工業株式会社、興洋化学株式会社、
朝日新聞社前橋総局、産経新聞前橋支局、上毛新聞社、
東京新聞前橋支局、毎日新聞前橋支局、読売新聞前橋支局、
群馬テレビ、J:COM群馬、FM GUNMA、ラジオ高崎



《ブタン ヤタ》1965年頃(西岡里子収集資料)
ブータン王国・ブータン地方



Takasaki City Dye Plant Botanical Garden
高崎市染料植物園

〒370-0865 群馬県高崎市寺尾町2302-11
電話027-328-6808
<https://www.city.takasaki.gunma.jp/site/senryou/>

ラックの魅力

—かけがえのない天然素材

ラック(Lac)は、南アジアから東南アジアの一部地域に生息、養殖もされているラックカイガラムシの分泌物から得られる天然染料で、古い時代から赤色染料として用いられてきました。その分泌物からは染料となる色素とともに、天然樹脂も精製されますが、それらは塗料や接着剤として人々の暮らしに幅広く用いられ、日本にもすでに奈良時代には伝来し、かの正倉院に「紫鉱」として伝わっています。江戸時代にはその色素を綿に染み込ませて乾燥させた「臙脂綿」が輸入され、友禅染などの色挿しや絵画の着色に用いられました。その有用性は現代においても目を見張るものがあり、薬剤や食品のコーティング、食品や化粧品の色挿しや着色、絶縁材など、分野によっては代替材料がないというほどです。

本企画展では、ラックで染められた染織品を中心に、ラックカイガラムシの生態や養殖の様子、ラック樹脂を使用した工芸品などを展示、染料としてだけではなく、多様な可能性に富んだ天然素材であるラックの魅力をご紹介します。



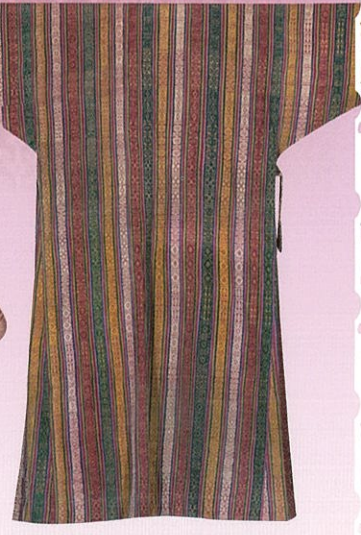
《ピタン カンボジア絹絵紺壁掛布》2021-22年 カンボジア共和国 IKTTクメール伝統織物



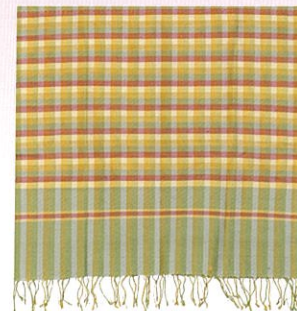
《ゴ ブータン男性衣装》
ブータン王国・ラティ地方



《ラック染絹糸》
タイ王国・スリン県
Chansoma House



《紫鉱琉球藍先染刺草絹帯》
2023年 日本・西川はるえ



《格子柄シルクストール》1980年代
タイ王国・スリン県 Thidawan Pacharoen



《チャカップ》ブータン王国・プムタン地方



《スティックラック》背景「紫鉱染」絹布



《エコプリントストール》2024年 カンボジア共和国
Khmer Golden Silk

共催事業

シンポジウム「ラックの魅力：臙脂の赤」

10月13日(日) 13:00~17:00

会場:高崎市総合保健センター2階 会議室

定員:150名(高校生以上) 参加費:無料

講師:山崎和樹 草木染研究所柿生工房(草木工房)主宰 草木染研究家 染色工芸家

吉岡更紗 染司よしおか六代目 染織家

田中陵二 東海大学理学部化学科客員教授

北川美穂 摂南大学農学部特定研究員、ラック研究会主宰 工芸研究家

9月30日(月)までぐま電子申請システムで申し込み(抽選)



関連事業

10月14日(月・祝) ワークショップ「水うちわを作ろう」

講師:水谷 均 株式会社岐阜セラック製造所、北川美穂 工芸研究家

電子メール等による申込(抽選) 9月25日(水)必着

11月2日(土) 講演会「カンボジアの天然染色-ラックを中心に」

講師:岩本みどり IKTTクメール伝統織物ゼネラルマネージャー

10月5日(土)9:30から電話受付

11月10日(日) 「黎明期のラックレコードの音を聴こう!!」

講師:小峰 篤 株式会社Kitten Sound Atelier

10月19日(土)9:30から電話受付

お申込みの詳細は、ホームページをご覧ください



交通案内

- JR高崎駅下車。市内循環バス「ぐるりん」観音山線で約30分。
- 高崎駅から5.1km、タクシーで約15分
- 高速道路のご利用は関越自動車道「前橋」「高崎」「高崎玉村スマート」、上信越自動車道「藤岡」「吉井」の各インターチェンジより約30~40分
- 染料植物園駐車場(170台)のほか、染色工芸館前に思いやり駐車場(3台)がございます。

ぐるりん観音山線 時刻表 (高崎駅西口8番のりば)

●系統番号13 農二・染料植物園コース

高崎駅西口 9:00 10:20 12:00 13:20 14:40 16:00

染料植物園入口 9:19 10:39 12:19 13:39 14:59 16:19

↓高崎駅西口 9:59 11:19 12:59 14:19 15:39 16:59

●系統番号14 片岡・観音山コース

高崎駅西口 9:10 10:30 12:05 13:25 14:45 16:05

染料植物園入口 9:42 11:02 12:37 13:57 15:17 16:37

↓高崎駅西口 10:09 11:29 13:04 14:24 15:44 17:04

